

## 患者様へ

### 前立腺癌密封小線源永久挿入治療の放射線管理に関するインシデント発生要因 研究へのご協力をお願い

#### ※インシデント

実際に事故に繋がらなかったが可能性として重大事故になり得る事態。

本研究においては小線源治療後の規制の理解や記憶がされず、一時的放射線管理区域の入室中に無断で病室外に出てしまう、小線源が混入している可能性のある排泄物（尿・便）を不適切な方法で破棄してしまうなどの事例を指します。

奈良県立医科大学附属病院 C 棟 4 階病棟では前立腺癌密封小線源永久挿入治療後の放射線管理に関する看護研究を実施することになりました。研究の内容に問題はないか、研究に参加いただく皆様の人権や安全性が確保されているかなどについては本学の医の倫理審査委員会で審査され実施についての許可を得ています。研究の詳細については下記に概要を記載しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報を研究目的で利用または提供されることを希望されない場合や、ご不明な点や質問等がございましたら以下の問い合わせ先までご連絡ください。

#### 【研究課題名】

前立腺癌密封小線源永久挿入治療の放射線管理に関するインシデント発生要因

#### 【研究責任者氏名】

C 棟 4 階 森本 圭輔

#### 【研究機関の名称】

奈良県立医科大学附属病院 C 棟 4 階病棟

#### 【研究機関の長】

奈良県立医科大学 学長 細井 裕司

## 【研究の概要】

### ・目的

前立腺癌密封小線源永久挿入治療を受けられた対象患者様の背景や発言・行動をカルテから調査し、一時的放射線管理区域の入室中に無断で病室外に出てしまう、小線源が混入している可能性のある排泄物（尿・便）を適切な方法を行わないで破棄してしまうなどのインシデント発生に対して関連性や発生要因について実態調査を行います。そして、得られた調査結果からインシデントの発生要因について検討したいと考えています。

### ・対象

平成 26 年 7 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までに当院にて前立腺癌密封小線源永久挿入治療を受けられた 65 歳以上の患者様

### ・方法

年齢、既往歴、内服薬、看護記録、総合評価加算用紙などの診療録を研究に利用します。

総合評価加算用紙＝入院時に行う、65 歳以上の方を対象とした 7 つの質問項目において意欲や気分の他に生活機能について確認する評価用紙のことです。

## 【個人情報の扱い】

- ▶ 個人情報につきましては、カルテから情報収集する際に患者 ID、氏名、生年月日、住所など個人が特定されるようなものは削除し、新たに研究番号を設けます。
- ▶ データを集計・分析する際は、ネットワークから遮断されたコンピューターを使用して USB は鍵のついた保管庫にて保管し、記録媒体の持ち込み・持ち出しを禁止します。
- ▶ USB にデータを移行した後はパソコンからは個人が識別される項目は全て削除します。

## 【研究計画書及び研究方法に関する資料の入手・閲覧】

研究計画書及びの入手・閲覧をご希望される、研究対象者は連絡先へご連絡下さい。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り入手・閲覧が可能となります。この研究に関してデータの利用に同意されない場合には、下記の連絡先にご連絡くださいますようお願いいたします。同意されない研究対象者等のデータは、分析対象から除外します。また、同意されない場合においても、将来にわたって不利益を被ることはありません。

研究責任者：奈良県立医科大学附属病院 C 棟 4 階 森本 圭輔

連絡先：奈良県橿原市四条町 840

TEL：0744-22-3051(内線 5400)

e-mail：[k.morimoto@narmed-u.ac.jp](mailto:k.morimoto@narmed-u.ac.jp)